

平成22年度第1回岡山県私立学校審議会議事録（要旨）

- 1 日 時 平成22年7月23日（金）14：00～15：40
- 2 場 所 ピュアリティまきび（岡山市北区下石井2-6-41）
- 3 出席委員 江尻委員、岡本委員、熊城委員、黒瀬委員、小谷委員、小林委員、平田委員、増川委員、森委員
- 4 議事録署名委員 黒瀬会長、岡本委員、小林委員
- 5 議事内容
 - (1) 事務局から、委員の改選について報告。
 - (2) 過半数の委員出席により、会議の成立を確認。
 - (3) 会長について、委員互選により黒瀬委員を選任。
 - (4) 事務局から、県の方針として審議会は原則公開する旨の説明を行い、了承された。
 - (5) 諮問事項について以下のとおり審議
 - ① 関西高等学校の収容定員に係る学則の変更認可について審議した結果、認可することが適当である旨、答申することを決定。
 - ② 岡山高等学校の収容定員に係る学則の変更認可について審議した結果、認可することが適当である旨、答申することを決定。
 - ③ 山陽女子高等学校の収容定員に係る学則の変更認可について審議した結果、認可することが適当である旨、答申することを決定。
 - ④ 清心女子高等学校の収容定員に係る学則の変更認可について審議した結果、認可することが適当である旨、答申することを決定。
 - ⑤ 岡山県高梁日新高等学校の収容定員に係る学則の変更認可について審議した結果、認可することが適当である旨、答申することを決定。
 - ⑥ 財団法人中国四国酪農大学の設置認可について審議した結果、適当と認める旨、答申することを決定。
 - ⑦ 岡山科学技術専門学校の目的変更認可について審議した結果、適当と認める旨、答申することを決定。
 - ⑧ 学校法人みつ朝日学園の寄附行為認可及び私立中等教育学校の設置認可について審議した結果、継続審議とすることを決定。

【主な意見】

- ・再度、審議する必要があると思われる。
- ・負債を抱えている株式会社と新学校法人の代表者が同一であることに疑問がある。
- ・学校法人認可後に株式会社が運営するとしている学生寮の収支計画を示してほしい。
- ・これまでの株式会社での負債が学校法人化により、学校法人では不問になることは、同じように負債を抱え、大変な苦勞をして学校経営を行っている法人にとっては心外だ。